

済生会滋賀県病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 (倫理委員会受付番号)	肘部管症候群に対する内側上顆後方斜め骨切り術の術後成績の検討 718
当院の研究責任者	森崎真介
他の研究機関および各施設の 研究責任者	なし
本研究の目的	肘部管症候群は肘関節での尺骨神経の絞扼性末梢神経障害である。治療は保存療法に抵抗性の場合、肘部管開放術が一般的に行われ、良好な改善が得られることが報告されている。肘部管開放術としてさまざまな術式が考案されているが、我々は内側上顆後方斜め骨切り術を一貫して行ってきた。しかし、本方法による治療成績の報告は少ない。そこで本研究では、肘部管症候群に対する本術式を行った症例の術後成績を検討することとした。
調査データ該当期間	2015年5月から2024年3月
研究の方法 (使用する試料等)	●対象となる患者様 上記期間内に肘部管症候群に対して肘部管開放術を施行した患者 ●利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用する
試料/情報の他の研究機関への 提供及び提供方法	他の機関への試料、情報の提供はない
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者様を直接特定できる個人情報には削除いたします。また研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話番号：077-552-1221 (病院代表) 所属・職名：整形外科 担当者氏名：森崎 真介
備考	